

シャッターの登録（eRemoteAC100,AC200）

eRemote AC は、家電リモコンの赤外線信号を学習できます。そのため、1 台の eRemote AC から発信した赤外線信号を、別の eRemote AC に学習させることも可能です。

本マニュアルでは、既にシャッター操作を登録済みの eRemote AC から、別の eRemote AC へ信号を学習させる手順を説明します。



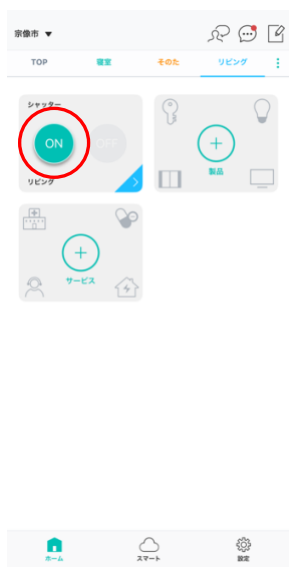
※2 台の eRemote AC を操作するため、スマートフォンまたはタブレットを 2 台ご用意ください。
両方の端末に HomeLink アプリをインストールし、同じアカウントでログインしておきます。

※2 台の eRemote AC は、互いに向かい合わせで設置してください。
延長コードなどを使用し、距離は 5m 以内・間に遮るものがない状態にします。

※本マニュアルでは、学習先（操作させたい側）の eRemote AC を iPad（横画面）で、学習元の eRemote AC を iPhone（縦画面）で操作しています。

学習させたいシャッターとシャッターを登録している eRemoteAC の確認

eRemoteAC からもう一台の eRemoteAC に赤外線学習させるため、「シャッターを学習している eRemoteAC」を確認しておいてください。



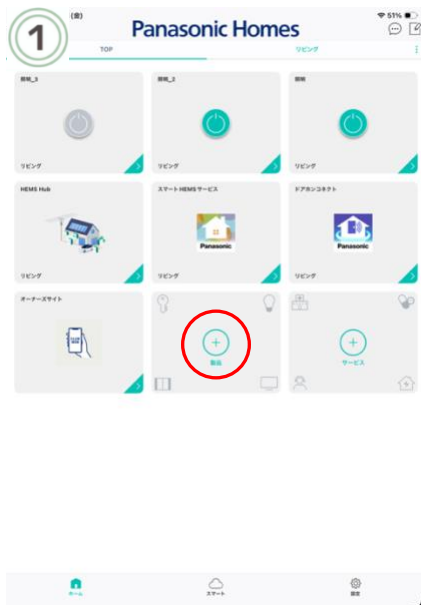
学習させたいシャッターを操作します。



赤外線照射時にランプが光ります。光った eRemoteAC を学習元として、学習させたい eRemoteAC に向かい合わせてください。

eRemoteAC(学習元)から eRemoteAC(学習させたい側)へ シャッターのリモコンの赤外線信号を学習させる

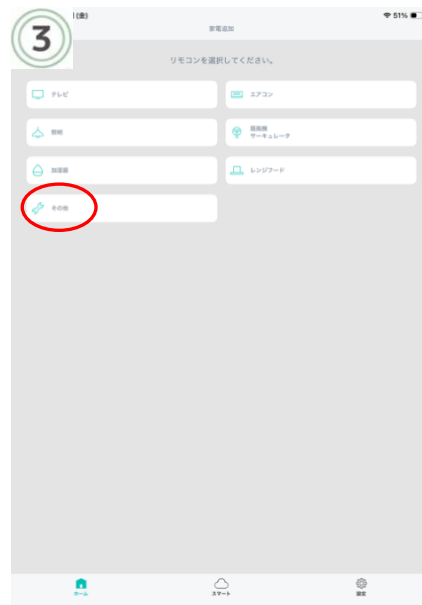
学習させたい側の eRemoteAC を操作します。



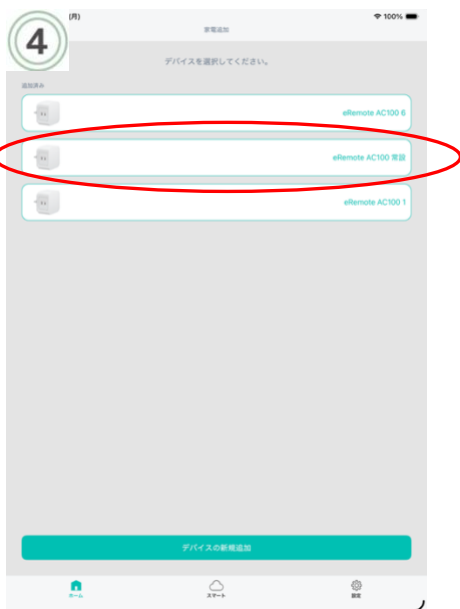
「+製品」を選択



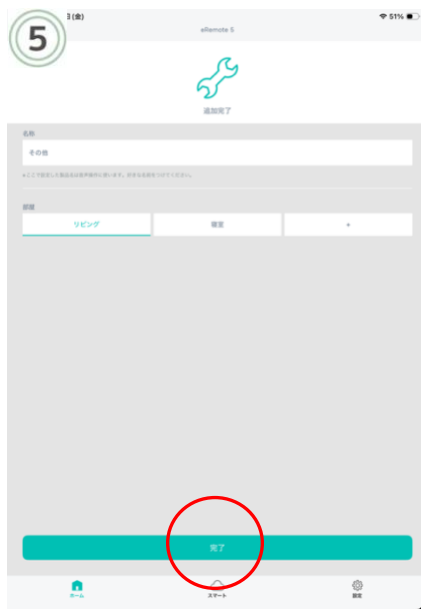
「スマートリモコンで家電追加」を選択



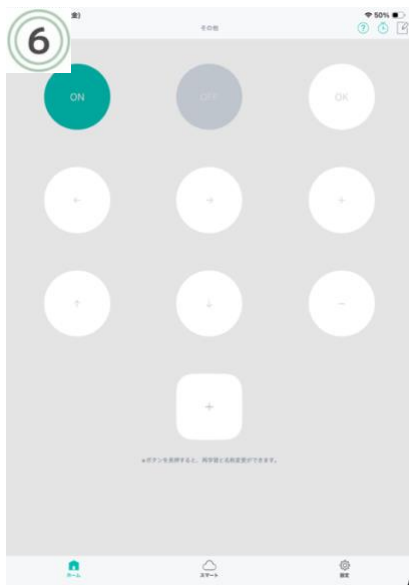
「その他」を選択



学習させたい eRemoteAC をタップ



完了をタップ



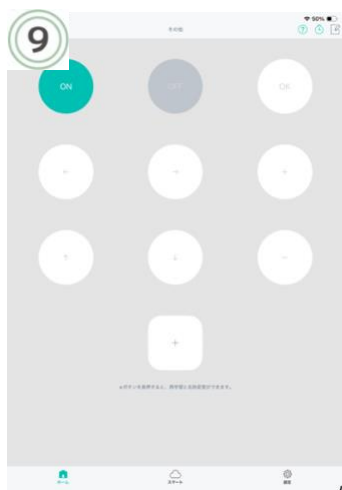
リモコン操作を登録したいボタンを
タップ



ポップアップが表示されたら、
もう一台の端末でシャッターを操作します。

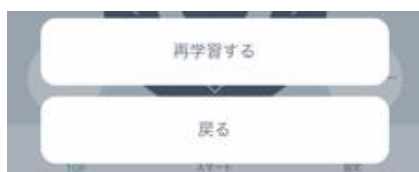


※**学習元**の eRemoteAC
でシャッター操作をする



ボタンの学習ができたならポップアップが閉じます。
続けて他のボタンも同様の手順で追加してください。

再学習



学習を間違った場合や、学習したボタンが操作できない場合は、
再学習したいボタンを長押しして、再学習してください。

未登録のボタンを学習し登録する

登録されていないボタンは薄くグレー表示されます。該当のボタンをタップすると学習画面が表示され、学習することで
グレー表示からはっきりとしたボタンに切り替わります。